

- A) 職業紹介第十六弾は“日本語教師”についてです。
- B) 海外で生活している人の中にはとても身近に感じる人もいるかもしれません。
- C) 大学や短大、専門学校を卒業した後、“日本語教育能力検定試験”をパスすると、国内外で日本語教師になれます。
- D) また高校を卒業した後、海外の大学や大学院で教員資格を取れば、その国で日本語教師になることができます。
- E) もし、国内の大学で教えたいなら大学院を修了する必要がある、国公立大で教えるには教員免許も必要です。
- F) 日本語は日本語で教えるのが基本ですが、外国の人に接する仕事なので、英語ぐらいは話せる方がいいでしょう。
- G) 収入は国内の日本語学校で教える場合は、よくて月収20万程度とあまり多くはありません。
- H) 国際交流に興味のある人が多くいるのがこの仕事の特徴です。
- I) 今からできる準備としては、日本の生活や行事など日本の文化を海外の人に説明できるように日ごろから心掛けておくと良いでしょう。

- A) しょくぎょうしょうかいだいいじゅうろくだん/
“にほんごきょうし”
- B) かがい/せいかつ/ひと/なか/みじか/
かん/ひと
- C) だいがく/たんだい/せんもんがっこう/
あと/“にほんごきょういくのうりよくけんて
いしけん”/こくないががい/にほんごきょうし
- D) こうこう/そつぎょう/あと/かがい/だ
いがく/だいがくいん/きょういんしかく/
と/くに/にほんごきょうし
- E) こくない/だいがく/おし/だいがくいん/
しゅうりょう/ひつよう/こっこうりつだいがく
/おし/きょういんめんきょ/ひつよう
- F) にほんご/にほんご/おし/きほん/がいく/
ひと/せつ/しごと/えいご/はな/ほう
- G) しゅうにゅう/こくない/にほんごがっこう/
おし/ばあい/げっしゅうにじゅうまんでいど/
おお/
- H) こくさいこうりゅう/きょうみ/ひと/おお/
しごと/とくちょう
- I) いま/じゅんぴ/にほん/せいかつ/ぎょうじ/
にほん/ぶんか/かがい/ひと/せつめい
/ひ/こころが/よ